

# 軌道安定剤 ロバン 1缶10ℓ入り

ロバンは、ばらし易い

## 継目落ち・軌道安全対策に



昨今の軌道状況は、列車の高速化、編成の長大化等による通過トン数が増大し、継目落ち等によるレール、付帯設備への悪影響が乗り心地等の列車安定性にも影響し、軌道に大きく影響されることは言うまでもありません

そこで当社では、動的な軌道の根本である道床を固定するのではなく柔軟にレールを保持し、継目落ちを止め、これらの悪影響を防ぐ軌道安定剤を開発いたしました



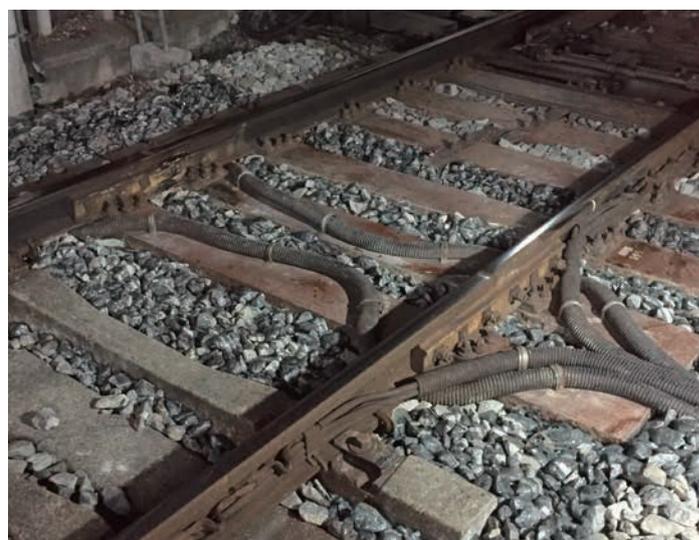
1缶10ℓ入り

## 簡単施工

1液性なので施工が簡単。缶を開け、散布するだけです  
10リットル缶なので持ち運びが容易です  
散布後は硬化が早い（約20分で表面硬化）  
散布時期はすべての季節に対応できます  
1缶で散布できる目安は、まくらぎ約1.5本分の範囲です

## 安心安全

シリコン成分を含んでいないため、信号リレーの接点を傷めません  
消防法第4類第4石油類なので安全です  
未開封状態で約1年保管可能です  
本製品は湿気硬化型になります



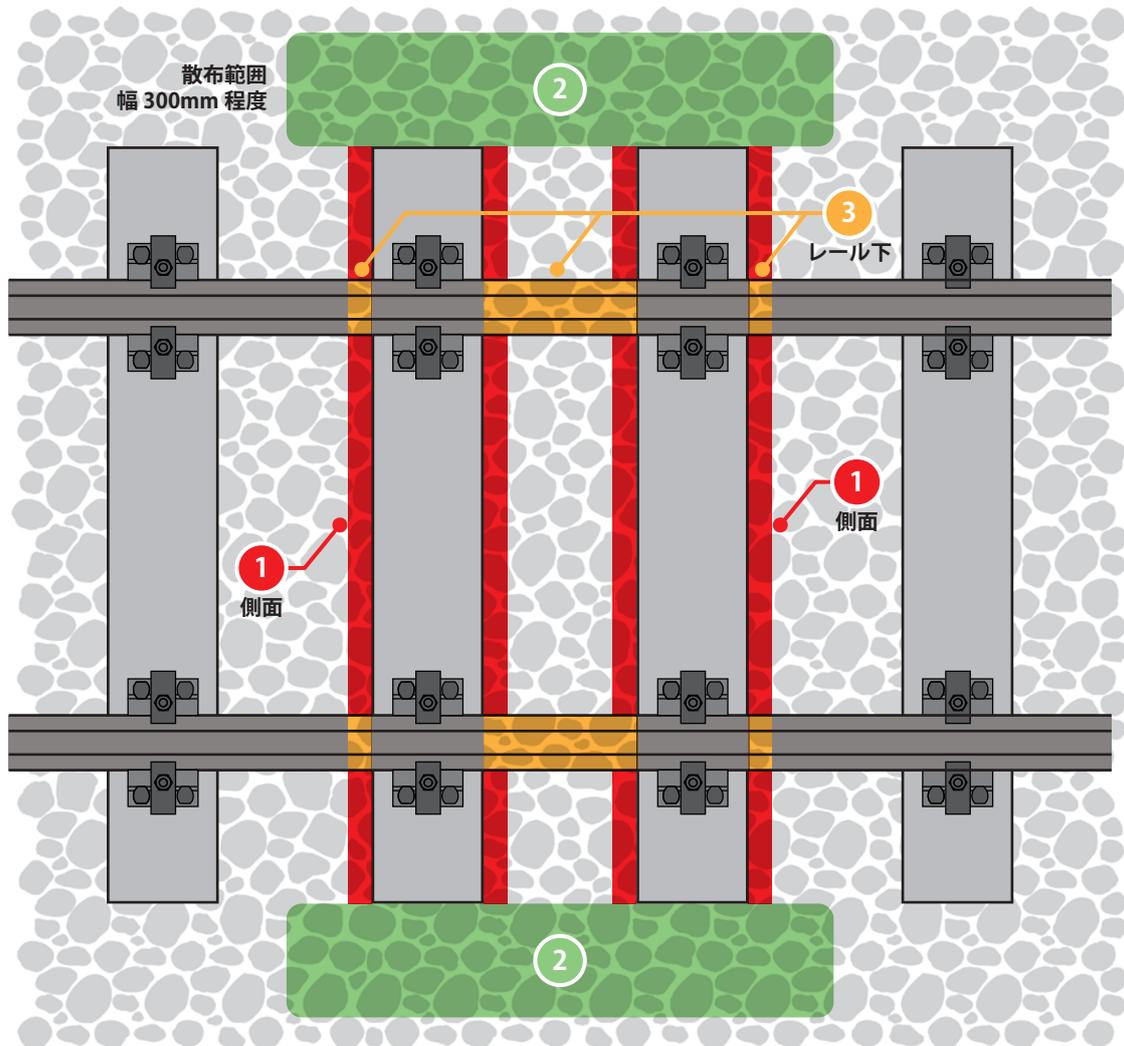
### 使用上のご注意

- ご使用の際は、保護手袋や保護眼鏡を着用してください。眼に入った場合は、水で数分間洗ってください。また、皮膚に付着した場合は多量の水と石鹸で洗ってください。
- 開封後は使い切ってください。
- 容器を密閉して涼しく換気の良いところで保管してください。
- 激しい雨を避けて施工してください。

## 1. 軌道安定剤「ロバン」の散布範囲

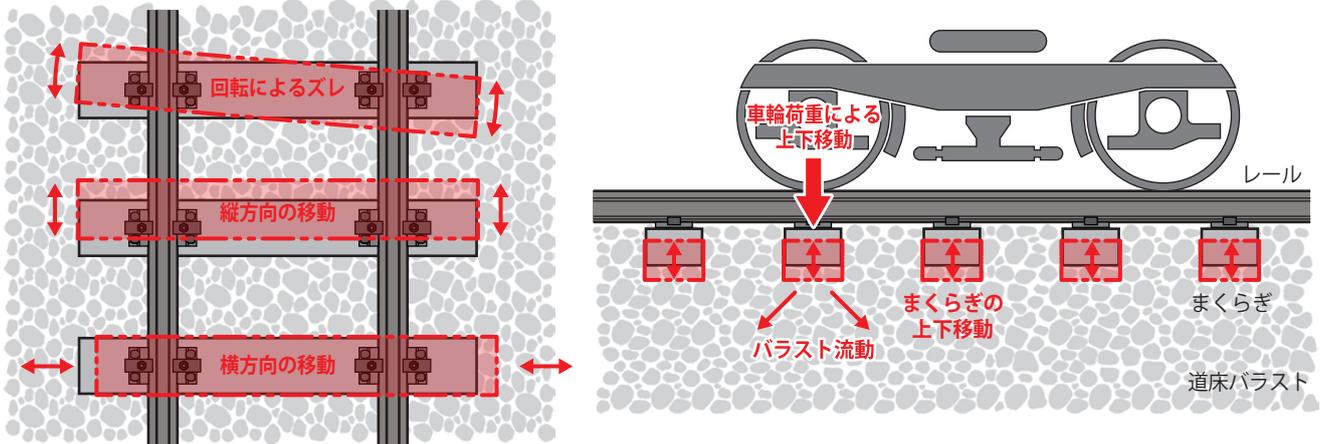
- 1 ロバンの缶の蓋を開け、まくらぎ側面に沿って散布する。
- 2 まくらぎ端部（まくらぎ端面より約300mm外側まで）に散布する。
- 3 レール下にロバンを流し込む。（じょうろなどを使用すると作業が容易）

上記3点の範囲に散布していくことを推奨します。  
ロバン1缶に対して下記範囲に散布することを目安に、できるだけ均等に散布してください。

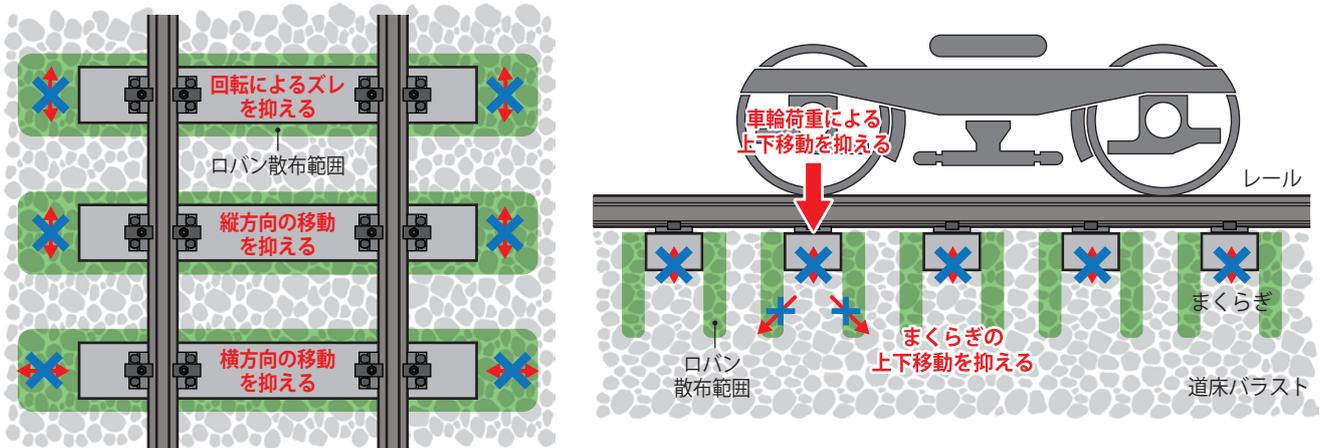


## 2. 軌道安定剤「ロバン」の散布効果

「ロバン」散布前のまくらぎの状態



「ロバン」散布後のまくらぎの状態



まくらぎ周囲にロバンを散布し、固める事で、回転によるズレ、縦方向、横方向の移動を抑える事を目的とします。

ロバンによって壁を作る事で、バラスト流動を防止し、まくらぎ下に空間を作らない事により、レール高低変位を最小限に抑える事を目的とします。